

掲示用案内文：死因診断に関する意識調査ご協力をお願い

死因診断に関する意識調査ご協力のお願い：医療者・医学生・一般市民・死因究明従

事者の皆様へ

熊本大学大学院生命科学研究部法医学講座では、死因診断に対する皆様の意識や判断基準に関する実態を明らかにするためのアンケート調査を実施しております。

近年、高齢化社会の進行に伴い、「老衰死」という死因の記載が増加していますが、死因診断の基準や、それに対する医療者と一般市民の理解には乖離があることが指摘されています。本研究は、この現状を把握し、今後の死因診断、終末期医療、および法医学教育の改善に繋がる重要な示唆を得ることを目的としています。

つきましては、下記概要をご確認の上、本調査へのご協力をお願い申し上げます。

【調査概要】

- **調査内容:** 死因診断に関する意識、特に「老衰死」として受け入れられる年齢や、死因不明時の追加検査への希望などについてお伺いします。
- **対象者:**
 - 一般市民（18 歳以上の日本国内在住者）
 - 医療従事者（医師、看護師、診療放射線技師、検査技師など）
 - 医学生（国内の大学医学部医学科に在籍する全学年）
 - 死因究明従事者（法医学教室職員、警察嘱託医、捜査機関従事者）
- **回答方法:** Google フォーム等のオンラインアンケートシステムによる無記名回答
- **所要時間:** 5 分～10 分程度
- **参加の任意性:** ご回答は皆様の自由な意思によるものであり、途中で中止することも可能です。ご協力いただけない場合でも、皆様に不利益が生じることは一切ありません。
- **匿名性:** 回答内容には、氏名やメールアドレス、IP アドレスなど、個人を特定できる情報は一切含まれません。ご回答いただいた内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありませんのでご安心ください。

【ご協力のお願い】

本調査にご協力いただける方は、以下の QR コードまたは URL よりアンケートフォームにアクセスしてください。アンケート開始前に、研究の詳細と同意に関する説明が表示されますので、内容をご確認の上、ご回答をお願いいたします。

【QR コード】 （ここにアンケートフォームへの QR コードを挿入）

【URL】 （ここにアンケートフォームへの URL を挿入）

【研究期間】 2025 年 9 月 17 日より 2026 年 6 月まで（データ解析・発表はその後）

【お問い合わせ先】 本研究に関するご質問がございましたら、下記までご連絡ください。

熊本大学大学院生命科学研究部法医学講座 研究責任者：教授 佐野 利恵 （連絡先：096-373-5124、sanorie@kumamoto-u.ac.jp）

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。